【令和元年以降の観光を取り巻く状況と本市の観光客数の推移及び令和5年度の主な取り組みについて】

令和元年

○「すごいな！すごいぞ！防府 観光キャンペーン」をスローガンに掲げ、防府観光コンベンション協会などと連携し、本市が誇る防府天満宮、周防国分寺、毛利氏庭園、阿弥陀寺の4施設を中心とした、観光振興施策を展開し、過去最高の観光入込客数を記録

令和元年観光客数
2，397千人

令和2年

○年明け早々、新型コロナウイルスの感染者が国内で初めて確認。その後感染者が増加し、4月には全国で緊急事態宣言が発令されるなど、新型コロナウイルスの感染拡大は観光業に大きな影響を与え、本市の観光客数も前年から約2割減少。

令和２年観光客数
1，862千人

令和3年

○前年同様、全国的に新型コロナウイルス感染拡大は続き、行動制限等による影響で観光需要は回復せず。
○本市では、コロナ対策をしっかり行った上で、「すごいぞ！防府　秋の大イベント」等を行ったものの、多くの行事・イベントは中止もしくは縮小開催となり、観光客数は前年から微増にとどまった。

令和３年観光客数
1，922千人

令和4年

○年明け早々、新型コロナウイルス感染症の「まん延防止等重点措置」が県内にも適用され、今年も観光需要回復は厳しいかと思われたが、春以降、国は、感染拡大の抑え込みと社会経済活動の回復の両立を目指す対策を取るようになり、10月には、全国旅行支援や、外国人の入国制限の大幅緩和など、観光需要の回復につながる政策が始まり、全国の観光地では、多くの人出で賑わうようになってきた。
○本市でも、春以降、「幸せますフェスタ」や「防府おどり」といった主要イベントが3年ぶりに開催されるなど、賑わいが戻りつつあり、国の観光刺激策の追い風もあって、今後観光客数の増加が期待されるところである。

令和5年度の主な取り組み（案）

効果的な情報発信
- ◆ 新聞・テレビ等既存メディアを積極的に活用し、市内のイベント情報を発信
- ◆ 訴求力のある動画コンテンツの制作

集客イベント
- ◆ 既存イベントのブラッシュアップ
- ◆ 主要観光施設と連携した新規の集客イベントの実施

周遊・体験
- ◆ 周遊観光モデルコースづくり
- ◆ クルーズ企画や旅行商品の造成

目　標
観光需要の回復を見据え、基本計画の目標「観光客数300万人」達成に向け、コロナ前の水準まで観光客数を戻す

食・土産
- ◆ 歴史的なストーリーを有した価値ある食（歴食）への取組
- ◆ 新たなご当地グルメの開発

受入環境の充実
- ◆ 観光看板等の整備
- ◆ 魅力ある観光地域づくり

おもてなし人材育成
- ◆ 市職員へ観光研修の導入
- ◆ 高校生への観光講座の実施